

第2章 サービス導入にあたって

1. サービス概要

▼ 債権情報照会(開示)

No.	取引名	内容
1	債権情報照会	<ul style="list-style-type: none"> 発生および保有している債権の記録事項・提供情報の照会(開示)をします。 一括予約照会(非同期)の請求結果ファイル(CSV形式/共通フォーマット形式)をダウンロードします。 受取債権情報・入金予定情報・支払予定情報のファイル(帳票/CSV形式/共通フォーマット形式)を作成し、ダウンロードします。

▼ 記録請求

No.	取引名	内容
1	債権発生請求(債務者請求)	<ul style="list-style-type: none"> 債務者として債権の発生記録(発生予約)を行います。 債務者として予約中の発生記録請求の取消を行います。 債権者として受領した債権の取消を行います。(発生日を含む 5 銀行営業日以内)または、予約中の発生記録請求の取消を行います。 債務者として複数債権の発生記録を一回にまとめて行います。
2	債権発生請求(債権者請求)*	<ul style="list-style-type: none"> 債権者として債権の発生記録(発生予約)を行います。(債務者からの承諾回答が必要) 債権者として予約中の発生記録請求の取消を行います。 債権者として複数債権の発生記録を一回にまとめて行います。
3	債権譲渡請求	<ul style="list-style-type: none"> 保有する債権の譲渡記録・分割記録を行います。 譲渡人として予約中の譲渡記録・分割記録の取消を行います。 譲受人として譲り受けた債権の取消を行います。(譲渡日を含む 5 銀行営業日以内)または、予約中の譲渡記録・分割記録の取消を行います。 分割記録は譲渡記録と一体として取り扱い、分割記録単独での請求は行えません。 債権譲渡請求には原則として、保証(保証記録)がつきます。 保有する複数債権の譲渡記録・分割記録を1回にまとめて行います。
4	債権一括請求	<ul style="list-style-type: none"> 一括して記録請求を行うためのファイルを登録します。(一括請求が可能な記録は、発生記録(債務者請求)、発生記録(債権者請求)、譲渡記録・分割記録) 登録したファイルの請求結果を照会します。 一括記録請求結果ファイル(共通フォーマット形式)をダウンロードします。 一括記録請求の導入テストとして、ファイルの正当性チェックを行います。

▼ 融資申込

No.	取引名	内容
1	割引申込 *	金融機関に債権の割引を申し込みます。
2	譲渡担保申込 *	金融機関に債権の譲渡担保を申し込みます。
3	照会 *	融資申込状況を照会します。

▼ その他請求

No.	取引名	内容
1	変更記録請求	債権の削除または記録内容の変更を行います。(相手方からの承諾回答が必要)
2	保証記録請求	債権者として債権に対する保証記録を依頼します。(相手方からの承諾回答が必要)
3	支払等記録請求	<ul style="list-style-type: none"> 口座間送金決済以外で利用者間の決済を行った場合に、支払等記録請求を行います。 支払等記録請求には、支払を行ったことによる記録請求と、支払を受けたことによる記録請求があります。(支払を行ったことによる記録請求の場合、相手方からの承諾回答が必要)

▼ 管理業務

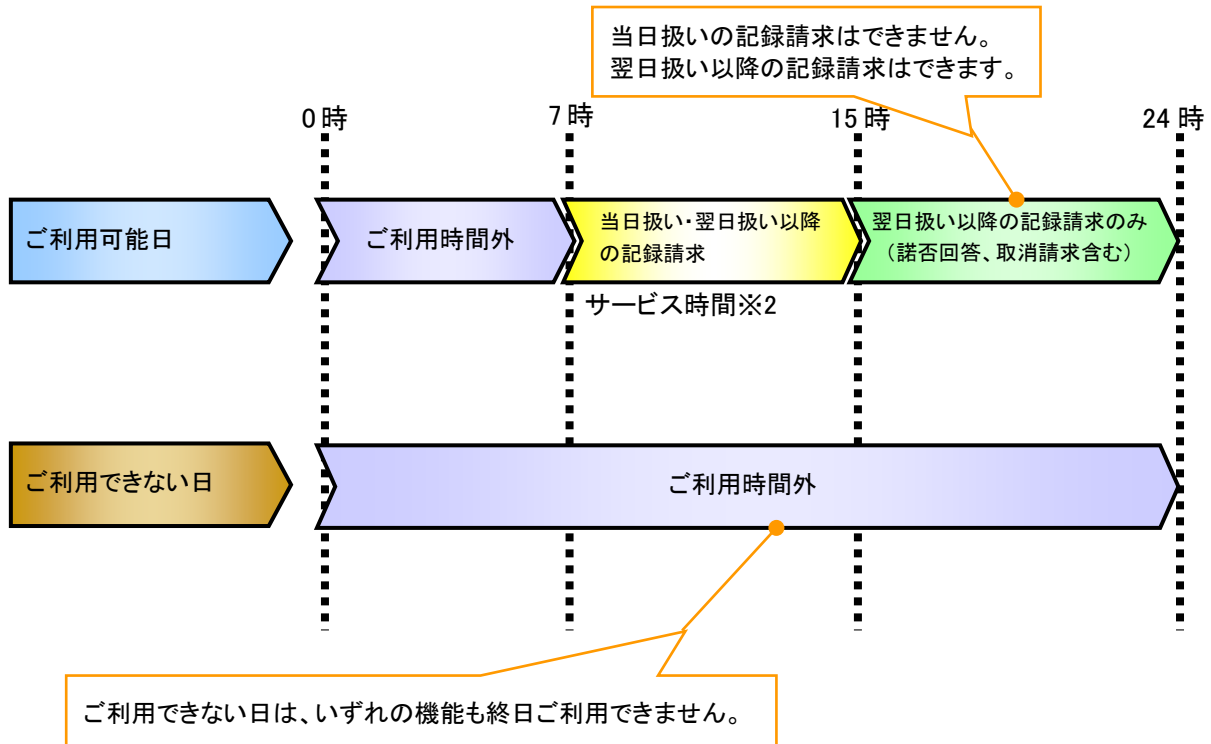
No.	取引名	内容
1	取引履歴照会	・取引履歴を照会します。
2	操作履歴照会	・操作履歴を照会します。 ・操作履歴ファイル(CSV 形式)をダウンロードします。
3	指定許可管理 *	・取引を許可する取引先制限について登録/変更/解除を行います。
4	取引先管理	・取引先の登録/変更/削除/照会を行います。 ・取引先情報のファイル登録/取得/照会を行います。 ・取引先グループの登録/変更/削除を行います。
5	利用者情報照会	・利用者情報を照会します。
6	ユーザ情報管理	・ユーザ情報の変更/更新/照会、及び、承認パスワードの変更を行います。

* 利用申込時のオプション

2. サービス時間

1. ご利用時間帯^{※1}

ご利用区分	ご利用時間帯
ご利用可能日	7:00~24:00
ご利用できない日	・毎月第2土曜日 ・12月31日~1月3日 ・5月3日~5月5日



① ご注意事項

※1: ご利用時間外にユーザがログインをした場合、または既にログイン中のユーザが、ご利用時間外になってから操作した場合、ご利用時間外の旨のエラーが表示され、取引はできません。

※2: ご利用サービス時間とサービス内容(☞ サービス内容は、『サービス概要』をご参照ください。)

[7:00~15:00]

- ・債権情報照会(開示)
- ・**当日扱い・翌日扱い以降**の記録請求
- ・**当日扱い・翌日扱い以降**の融資申込
- ・その他請求
- ・管理業務

[15:00~24:00]

- ・債権情報照会(開示)
- ・**翌日扱い以降**の記録請求
- ・**翌日扱い以降**の融資申込
- ・管理業務

3. 動作環境

➤ 動作環境について

〈ひろぎん〉でんさいサービスのご利用にあたり、推奨する動作環境をご案内します。^{※1}

1. ハードウェア環境

対象	スペック
パソコン本体装置	IBM PC/AT 互換機、Macintosh
(CPU)	下記『2. ソフトウェア環境』で規定する各種ソフトウェアの必要スペックを充足するもの
(メモリ)	
マウス	パソコン本体装置に対応しているもの
キーボード	英数字・記号・日本語入力可能なもの
ディスプレイ	1024×768ドット以上の画面解像度を推奨
プリンタ装置 ^{※2}	A4 の用紙が印刷可能な装置

2. ソフトウェア環境

対象	ソフトウェア
OS	Microsoft Windows
	Macintosh
ブラウザ	Microsoft Edge
	GoogleChrome
	Firefox
	Safari
PDF 閲覧用ソフト	Adobe Reader
メール閲覧用ソフト	任意
CSV 加工用ソフト	任意 ^{※3}

3. 動作確認が取れている OS/ブラウザ^{※4}

対象 OS	対象ブラウザ	ログイン方式		
		電子証明書方式	ID・パスワード方式	
Windows	Windows10 ^{※5} (デスクトップモードのみ)	Microsoft Edge	○ ^{※7}	○
		GoogleChrome ^{※6}	○ ^{※7}	○
		Firefox ^{※6}	—	○
	Windows11 (デスクトップモードのみ)	Microsoft Edge	○ ^{※7}	○
		GoogleChrome ^{※6}	○ ^{※7}	○
		Firefox ^{※6}	—	○
Macintosh	MacOS Sonoma (14.0)	Safari 17.0	—	○
		Firefox ^{※6}	—	○
	MacOS Sequoia (15.0)	Safari 18.0	—	○
		Firefox ^{※6}	—	○

4.PDF 閲覧ソフトの種類

	製品名
PDF 閲覧用ソフト	Adobe Reader X I (11)
	Adobe Acrobat Reader DC

① 注意事項

- ※1: 上記内容については動作確認済を意味するものであり、動作環境を保証するものではありません。
- ※2: 帳票の印刷を利用しない場合は不要です。
- ※3: 接続する端末で CSV ファイルをアップロード・ダウンロードするために、ファイルを作成または二次加工する場合には必要です。
- ※4: Windows OS は 32bit版・64bit版が対象となります。IEおよびGoogle Chromeは 32bit版が対象となります。
- ※5: Windows8.1、Windows10 はデスクトップUIのみ動作確認済みです。
- ※6: 最新版の GoogleChrome、Firefox にて動作確認しております。
- ※7: Microsoft Edge、GoogleChrome で電子証明書の発行・更新を行う場合、ご利用パソコンに証明書発行アプリのインストールが必要となります。
- ※8: ブラウザの「Cookie」を「有効」に設定してください。※「無効」の場合はご利用いただけません。

4. 取引の流れ

- 電子記録債権取引の流れには、1.承認対象業務、2.承認不要業務、3.承諾対象業務の3種類があります。

承認対象業務とは、請求側の担当者による仮登録と、請求側の承認者による承認の2段階の確認を経て実行する業務のことです。

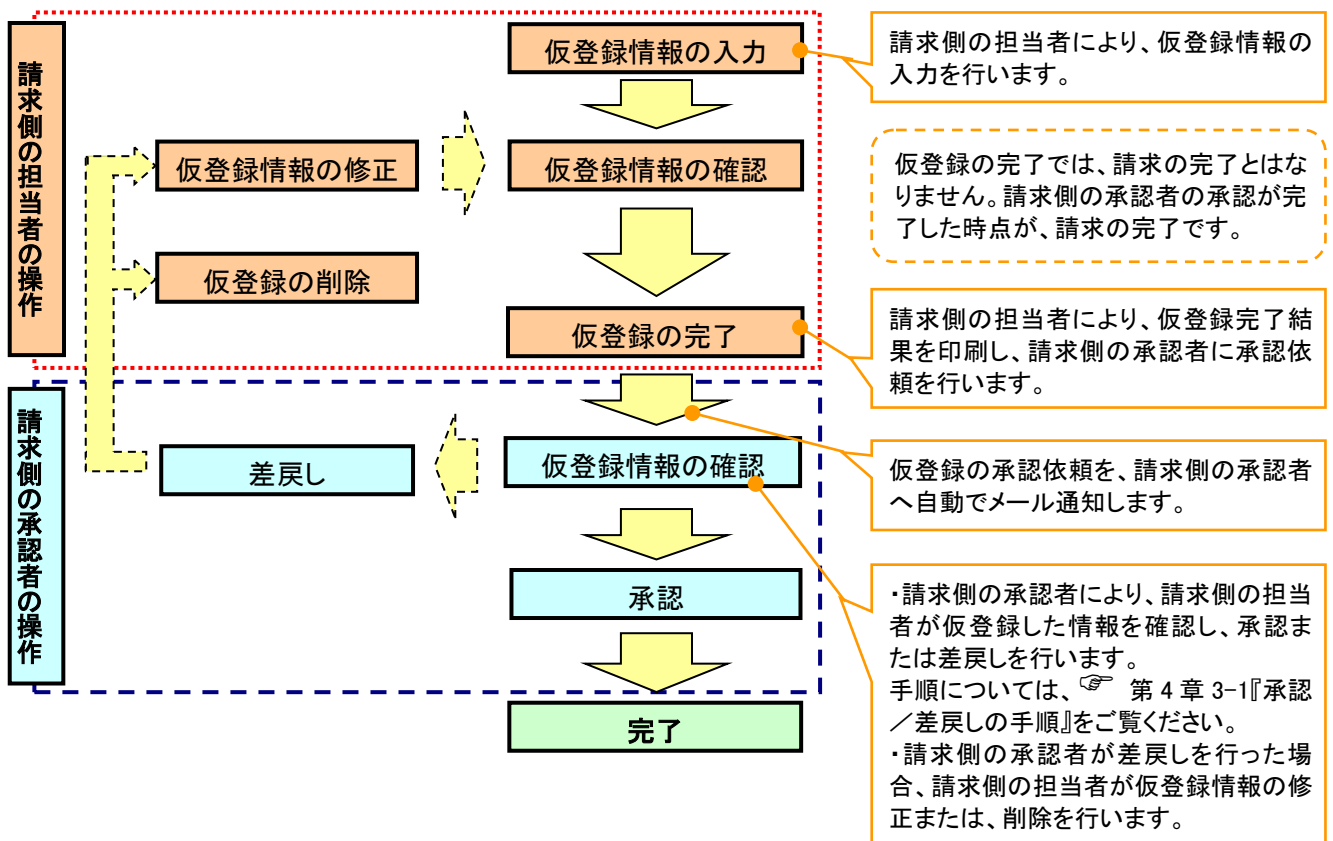
承認不要業務とは、担当者／承認者の区別がなく、ユーザ単独で実行できる業務のことです。

承諾対象業務とは、承認対象業務において承認を経た後、被請求側の担当者による承諾／否認の仮登録と、被請求側の承認者による承諾／否認の承認の4段階の確認を経て実行する業務のことです。

1. 承認対象業務の流れ

手順としては、請求側の担当者が仮登録を行い、その後、請求側の承認者が仮登録内容の承認を行います。

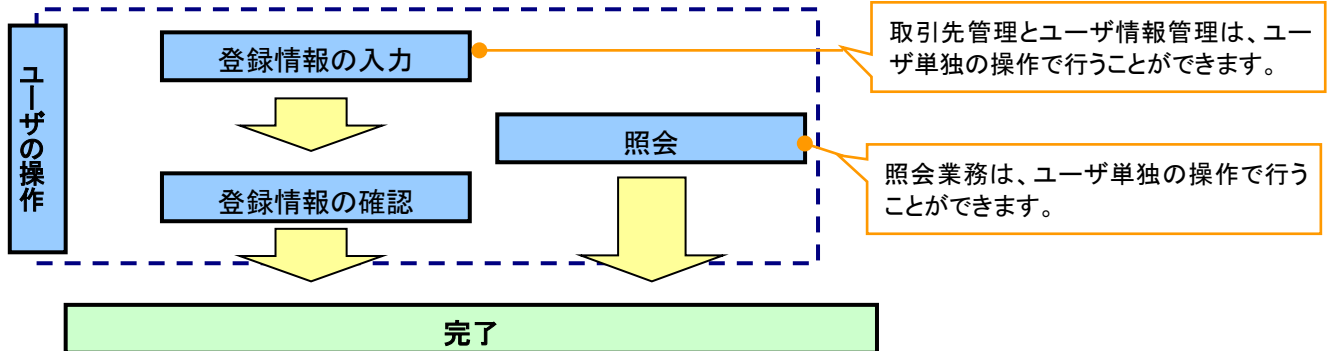
記録請求・融資申込(割引申込、譲渡担保申込)・その他請求・管理業務(指定許可管理)が、承認対象業務に該当します。



2. 承認不要業務の流れ

手順としては、ユーザが単独で行います。

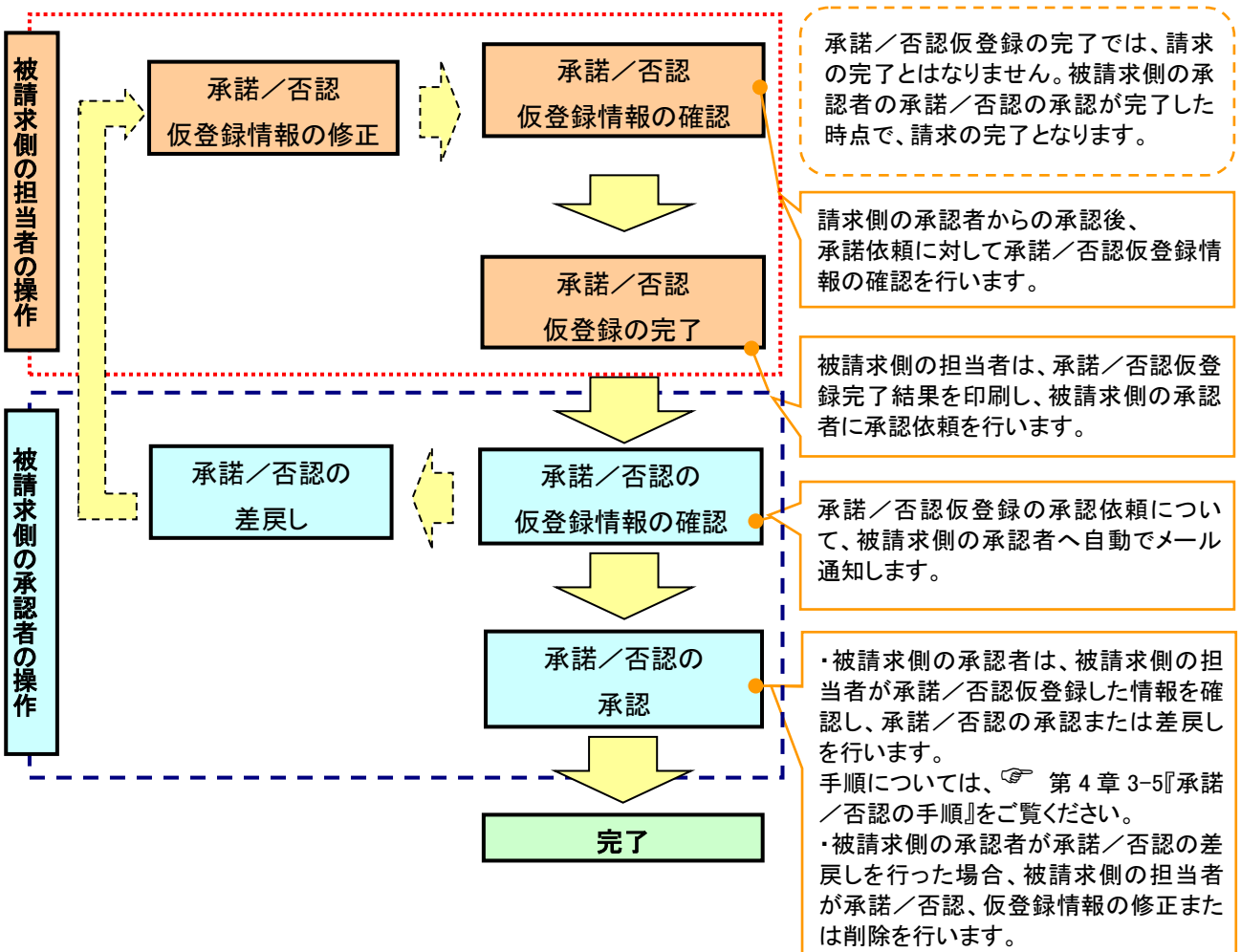
債権情報照会(開示)・融資申込(照会)・管理業務(取引履歴照会、操作履歴照会、取引先管理、利用者情報照会、ユーザ情報管理)が、承認不要業務に該当します。



3. 承認対象業務の流れ

手順としては、承認対象業務の承認を経た後、被請求者側の担当者が仮登録を行い、その後、被請求者側の承認者が仮登録内容の承認を行います。

債権発生請求(債権者請求)・変更記録・保証記録・支払等記録(支払を行ったことによる記録請求)が、承認対象業務に該当します。



5. 先方負担手数料機能

➤ 手数料について

発生記録(債務者請求)において、手数料を債権者負担とする場合は、入力した債権金額から手数料を控除の上、記録請求を行うことができます。控除する手数料は各取引先毎に個別設定を行い、手数料情報は、画面および CSV 形式での登録においては取引先単位で、集信 1 形式および総合振込形式での登録においてはファイル単位で一律に設定します。登録方法については、第4章登録機能の通りです。

※画面イメージ

The screenshot shows the 'てんさいサービス' (Ten Sai Service) web application interface. The main content area is titled '発生記録(債務者請求) 請求書登録' (Recording of Debt Claims - Invoice Registration). The interface includes several sections for data entry:

- 決済口座情報(請求者情報)** (Payment Account Information (Debtor Information)): Fields for branch code, account type, account number, and requestor ID.
- 発生記録情報** (Recording Information):
 - 基本情報** (Basic Information): Requestor type, payment amount, payment date, issue date, and settlement method.
 - 債権者情報(請求先情報)** (Creditor Information (Requester Information)): Fields for creditor name, user ID, financial institution code, branch code, account type, account number, and creditor registration name.
 - 手数料負担** (Fee Burden): A section highlighted with a red box, containing radio buttons for '当方負担' (Debtor's Burden), '先方負担(登録済金額)' (Creditor's Burden (Registered Amount)), and '先方負担(指定金額)' (Creditor's Burden (Specified Amount)).

① ご注意事項

発生記録(債務者請求)において手数料を債権者負担とする場合、債権金額は支払金額から手数料を控除した金額となります。ただし、実際に当行へお支払いいただく手数料と、支払金額から控除する手数料の整合性は確認いたしません。